

# 骨髄バンクはあなたと患者さんのいのちを結びます。

## 骨髄バンク・ドナー登録

ドナー登録にあたっては、骨髄・末梢血幹細胞の提供について正しくご理解していただくことが大切です。詳しくお知りになりたい方は、骨髄バンクのパンフレット「チャンス」をご請求下さい。



### ◎ドナー登録

ドナー登録は2mLの採血で済みます。HLA型(白血球の型)はコンピューターに登録されます。



### ◎適合したら

患者さんのHLA型と適合した場合は、詳しい説明がなされ、骨髄・末梢血幹細胞の提供のうち承諾しない方法があるか確認します。

※条件によって骨髄提供のみとなる場合もあります。



### ◎最終同意

立会人のもとドナー候補者の最終的な提供の意思が確認されます。

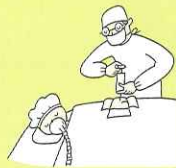
(家族の同意も必要です)

### <パンフレットの請求>

骨髄バンクのパンフレット「チャンス」の請求は  
フリーダイヤル 0120-445-445  
ホームページ <http://www.jmdp.or.jp/>  
<http://www.donorsnet.jp/>(PC・携帯共通)

## 骨髄・末梢血幹細胞の提供について

最終的な同意の後には、提供日や病院の調整と健康診断が行われます。提供ではドナーの安全が最優先されます。



### ◎骨髄提供の場合

提供には通常、3泊4日の入院をします。骨盤の背中側、ベルトの位置より少し下の腸骨に針を刺し、骨髄液を吸引します。(全身麻酔下で行われます)



### ◎末梢血幹細胞提供の場合

白血球を増やす薬(G-CSF)を3~4日間注射し、通常1~2日の入院をします。腕に針を刺し、血液中の造血幹細胞だけ取り出し、残りの血液を戻します。



### ◎提供後、数日内で退院<sup>※</sup>

提供後、数日内で退院し、日常生活に戻ることができます。退院後は、健康診断を行うなど、ドナーの健康をフォローアップします。

※提供方法によって異なります。

### <提供の安全性>

- ◎骨髄・末梢血幹細胞の提供の安全性に差はありません。
- ◎提供は死後の臓器提供ではありません。
- ◎提供で健康を害することは通常ありません。

## 骨髄移植・末梢血幹細胞移植について

正常な造血が行われなくなった患者さんの造血幹細胞を、健康な人から提供された骨髄や末梢血中の造血幹細胞に置きかえ、病気を根本的に治療しようというのが骨髄移植・末梢血幹細胞移植です。



### ◎前処置

患者さんの異常な造血幹細胞を死滅させ、血液が全く造られない状態にします。



### ◎移植

移植当日、ドナーから採取された造血幹細胞を患者さんの静脈に注入(移植)します。



### ◎社会復帰

移植が成功すると患者さんは健康な血液を造れるようになり、普通の生活に戻れます。

### <情報公開>

骨髄バンクでは、情報公開に努めています。  
詳しくは日本骨髄バンクのホームページをご覧ください。  
<http://www.jmdp.or.jp/>